資　料　提　供
平成30年6月7日(木)9時
和歌山県と同時提供

担当課	環境政策課
担当者	吐崎
電　話	(073) 435－1114
内　線	2621

平成30年6月7日

平成30年度海水浴場水質調査結果について

和歌山市内海水浴場の開設前の水質及び放射能調査を行いましたので、その結果をお知らせします。

1　調査の概要

（1）対象海水浴場　加太、磯の浦、片男波、浜の宮、浪早の５海水浴場

（2）調査実施日　水質調査

平成30年4月12日（木）、4月19日（木）

（午前及び午後に各１回採水）

※ただし腸管出血性大腸菌Ｏ－157については4月12日の午前のみ採水

放射能調査

平成30年5月21日（月）

（3）調査方法　環境省「水浴に供される公共用水域の水質調査結果の報告について」及び「水浴場の放射性物質に関する指針について（改定版）（平成24年6月8日付け環水大水発第120608001号）」に基づく

（4）調査項目　水質調査

ふん便性大腸菌群数、化学的酸素要求量（ＣＯＤ）、透視度、油膜の有無及び腸管出血性大腸菌Ｏ－157の５項目

放射能調査

放射性セシウム（134及び137）及び砂浜等の空間線量率の３項目

2　調査結果

（1）水質調査結果は下表のとおりであり、５海水浴場全てが海水浴場として良好な水質です。判定については、加太・磯の浦・浪早は水質ＡＡ、片男波・浜の宮は水質Ａとなっており、全ての海水浴場で「適」となっています。

海水浴場	検査項目				判定	腸管出血性大腸菌O－157
	ふん便性大腸菌群数（個／100mL）	COD（mg／L）	透明度（m）	油膜の有無		
加太	<2 ～ 4 （ <2 ）	1.2 ～ 1.6 （ 1.5 ）	全透 ［1m以上］	なし	水質AA	不検出
磯の浦	<2 ～ 4 （ <2 ）	1.0 ～ 1.4 （ 1.2 ）	全透 ［1m以上］	なし	水質AA	不検出
片男波	<2 ～ 30 （ 4 ）	1.0 ～ 1.6 （ 1.3 ）	全透 ［1m以上］	なし	水質A	不検出
浜の宮	<2 ～ 20 （ 6 ）	1.4 ～ 2.2 （ 1.8 ）	全透 ［1m以上］	なし	水質A	不検出
浪早	<2 ～ 2 （ <2 ）	1.0 ～ 1.4 （ 1.2 ）	全透 ［1m以上］	なし	水質AA	不検出

（　）内は平均値

（2）放射能調査結果について、核種別放射性物質濃度は下表のとおりであり、５海水浴場全てで放射性セシウム（134 及び 137）は不検出でした。

調査地点（海水浴場名）		核種別放射性物質濃度［Bq／L］	
		放射性セシウム（Cs-134）	放射性セシウム（Cs-137）
加太	表層	不検出	不検出
	下層	不検出	不検出
磯の浦	表層	不検出	不検出
	下層	不検出	不検出
片男波	表層	不検出	不検出
	下層	不検出	不検出
浜の宮	表層	不検出	不検出
	下層	不検出	不検出
浪早	表層	不検出	不検出
	下層	不検出	不検出

（注１）不検出とは、放射性物質濃度が定量下限値に満たない（定量できない）ことを表します。
（注２）定量下限値は、定量可能な最低濃度のことで、２項目ともに１Bq/L です。

また、砂浜等の空間線量率は下表のとおりであり、高い線量率は検出されませんでした。

調査地点 （海水浴場名）	砂浜等の空間線量率［μSv/h］[i]		
	高さ1cm	高さ50cm	高さ1m
加　　太	0.044	0.046	0.047
磯　の　浦	0.061	0.057	0.055
片　男　波	0.055	0.063	0.062
浜　の　宮	0.052	0.050	0.049
浪　　早	0.067	0.053	0.058
和歌山城[ii] （砂の丸広場）	0.087	0.085	0.078

i　各高さにおいて、１回30秒間の測定値を５回測定し、その平均値を空間線量率とした。
ii　和歌山城（砂の丸広場）は、市街地の代表ポイントとして測定しています。

海水浴場の放射性物質の目安※・・・放射性セシウム（134及び137の合計）が10 Bq/L以下
空間線量率の目安※・・・周辺市街地と同程度又はそれ以下
※平成24年6月8日付け環水大水発120608001号「水浴場の放射性物質に関する指針について（改定版）」より

３　過去の結果
過去５年間の各海水浴場の水質判定状況は次のとおりです。

	加　太	磯の浦	片男波	浜の宮	浪　早
	前　中※	前　中	前　中	前　中	前　中
平成25年度	AA　A	AA　A	AA　AA	A　A	AA　A
平成26年度	AA　A	AA　AA	AA　A	A　A	AA　A
平成27年度	AA　A	AA　A	AA　A	AA　A	AA　A
平成28年度	A　A	AA　AA	AA　AA	A　A	A　AA
平成29年度	AA　A	AA　AA	AA　AA	AA　A	AA　AA

※前：開設前　　中：開設中

4　海水浴場水質判定基準

（環境省「水浴に供される公共用水域の水質調査結果の報告について」抜粋）

区　分		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	ＣＯＤ	透明度
適	水質ＡＡ	不　検　出 （検出下限２個／100 mL）	油膜が認められない	2 mg／L 以下	全透 （1 m 以上）
	水質Ａ	100 個／100 mL 以下	油膜が認められない	2 mg／L 以下	全透 （1 m 以上）
可	水質Ｂ	400 個／100 mL 以下	常時は油膜が認められない	5 mg／L 以下	1 m 未満 ～50 cm 以上
	水質Ｃ	1,000 個／100 mL 以下	常時は油膜が認められない	8 mg／L 以下	1 m 未満 ～50 cm 以上
不　適		1,000 個／100 mL を超えるもの	常時油膜が認められる	8 mg／L 超	50 cm 未満

（注）判定は、同一水浴場に関して得た測定値の平均による。

「不検出」とは、平均値が検出下限未満のことをいう。

透明度に関しては、砂の巻き上げによる原因は評価の対象外とすることができる。